

十二月も半ばを過ぎ、今年も残すところあと十日ほどとなりました。学校は、十二月二十日（木）から一月六日（火）まで冬休みとなります。

冬休み中は、クリスマスやお正月もありますが、楽しみにしている子も多いでしょう。健康や安全に留意して、楽しく充実した冬休みを過ごして下さい。

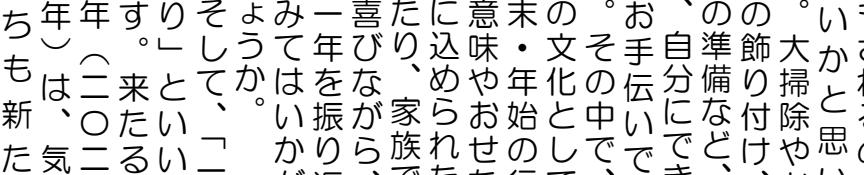
また、休み中は、家族と出かけたり、親戚が集まつたり、友だちと遊んだり、と楽しい計画もあると思います。年末・年始は、人出も道路を行き交う車の量も多くなります。事故や事件に巻き込まれることがないよう十分に注意してください。

また、休み中は、つい遅くまでテレビを見たり、ゲームなどでの時間が長くなったりしがちです。規則正しい生活を心がけてください。



併せて、各ご家庭では、新年を迎えるための準備もされるのではないかと思います。大掃除やお正月の飾り付け、料理の準備など、家族の一員として、自分にできることを、進んでお手伝いできるといいでね。その中で、日本の文化としての年末・年始の行事の意味やおせち料理に込められた願いなど考えたり、家族でお子さんの成長を喜びながら、今まで一年を振り返ってみてはいかがでしょうか。

そして、「一年の計は元旦にあります」といって、新年（二〇二六年）は、気持ちは新しくなり、自分なりの目標をしっかりと持つてスタートしましょう。





中には、思うよ
すことが、できなか
った児童もいたよ
うですが、頑張っ
たことにかわりは
ありません。走りは
終えた達成感や充
実感をを感じる大會充
たりが、うござい
ました。かんたんに思
うござい



十二月十八日（木）
持久走大会を実施し
前日の雨で、グラ
ウンド状態を心配し
ましたが、天候に恵
まれ、予定通りのコ
ースで実施するこ
とができました。各
学年、体育の時間を
中心に練習し、本番
に向けて試走も行つ
てきました。

本番では、各自が
「目標記録」を設定
して走りました。自
分のペースで、きっ
つい時も真剣な表情で
頑張る姿、頑張つて
に大きな声援を送る

心あつたかエピソード
子どもたちの登校を見守つて
くださつている方から、「元気
なあいさつありがとう。」と声
をかけたら、「こちらこそ。寒
い中ありがとうございます。」
といふ言葉が返つてきてとても
うれしかつたです。」とお話を
いただきました。寒い朝でした
が、感謝の気持ちが、あいさつ
やお礼の言葉に表れていて、心
が温かくなりました。



十一月二十六日(一) 年生の国語、「じどう会」の学習の一環として、荒尾市建設業協会青年部会の皆様のご協力で、工事等で実際に使用する「働く車」を見せていただきました。子ども達は、その大きさや実際に動いたときの迫力に驚いていましたし、見てだけではなく、試乗体験もさせてもらい、大喜びでした。 本物を間近で見て、体験し、貴重なりました。

Three images of construction machinery: a blue lattice boom crane, a yellow excavator, and an orange bulldozer.

本物に触れる

学校HP公開中 アドレス：<http://es.higo.ed.jp/araoc/>